

SDGs未来ビジネス学生コンテスト2024 企画書

〈2024年4月〉

主催 ひょうごSDGsオープンイノベーション(HSOI)



SDGs 未来ビジネス学生コンテスト

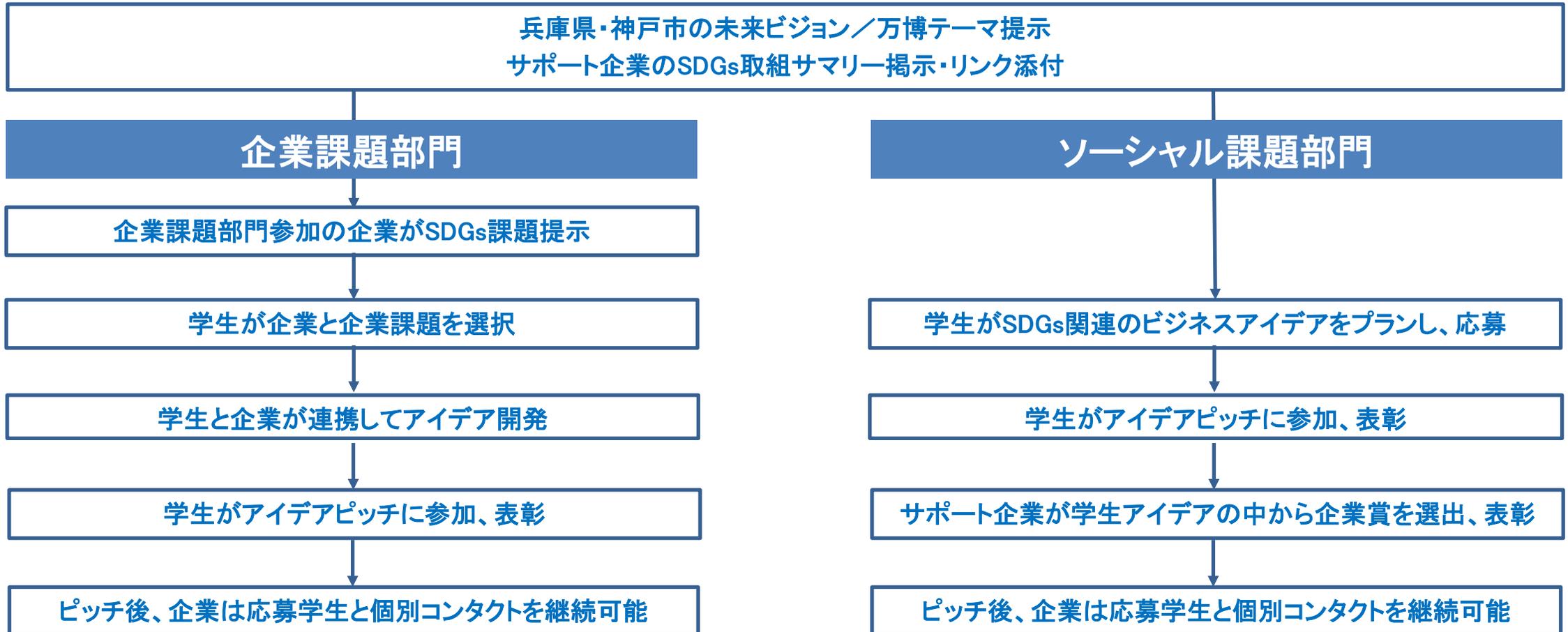
2025年に万博を迎える関西圏の若者のSDGs達成に向けた意識の醸成と行動化の促進を図る取り組み。
学生が地域/未来課題や企業課題に触れ、
その課題を解決していくための事業プランを構築する機会を官民で連携して創出、支援していくことで
地域/未来/企業課題への当事者意識を醸成するとともに、
関西圏から優れた事業が継続的に立ち上がっていく体制をつくりあげることを目指します。

企画概要

タイトル	SDGs未来ビジネス学生コンテスト2024
開催日／場所	日時 2024/9/13 (金) 時間未定 会場 hoops link kobe (三井住友銀行神戸営業部2階／神戸市中央区浪花町56)
主催	ひょうごSDGsオープンイノベーション (HSOI) (神戸大学、関西学院大学、甲南大学、武庫川女子大学、兵庫県立大学、神戸学院大学)
後援 (予定)	2025年日本国際博覧会協会 関西イノベーションイニシアティブ (KSII) 関西スタートアップアカデミア・コアリション (KSAC) Greater Tokyo Innovation Ecosystem (GTIE) 大学都市神戸産官学プラットフォーム 関西SDGsプラットフォーム大学分科会 兵庫県、神戸市、神戸商工会議所、三井住友銀行 他
サポート企業	募集中
企画内容	大学生によるSDGsに関連するビジネスアイデアコンテスト
参加資格	大学生、大学院生 (個人・団体を問わない)

SDGs未来ビジネス学生コンテスト2024

学生による、SDGs貢献に資するビジネスアイデアのコンテストを実施します。
単なるアイデアではなく、社会実装を想定したものを募集。
「企業課題部門」と「ソーシャル課題部門」の2部門を実施します。



SDGs未来ビジネス学生コンテスト2024

企業課題部門

企業課題部門の参加企業が自社のSDGsに関連する課題を学生に提示し、学生がその課題解決の事業プランを作成します。

学生はプランをする間、当該企業とネットやチャットなどを使って当該企業担当者に質問や意見、アドバイスを求めることができます。さらに希望する企業は、インターンシップのように学生に寄り添うこともできます。

御社のSDGsの取り組み事例やビジネスの考え方を体感しその学びを活かして、持続可能な未来のビジネスアイデアの開発をサポート下さい。

→学生は企業の課題について企業とのコンタクトを通してビジネスを学べるとともに、企業は自社に関心のある学生との関係を構築できます。

企業側の任意でインターンシップ的な対応も可能です。

ソーシャル課題部門

兵庫県や神戸市の未来ビジョンや2025万博に関連するテーマ、さらにサポート企業のSDGs取組などを事務局HPに提示、コンテスト応募を告知。学生はソーシャル課題や企業が持っていると思われ課題への解決事業を自由にプランし応募します。

サポート企業は、応募されたアイデアをすべて閲覧でき、自社として関心が高いビジネスアイデアに企業賞を提供。

企業賞は複数アイデアに提供することも可能。

またひとつのアイデアに複数の企業賞も可能。

→学生は自由に事業アイデアをプランでき、企業側はその中から関心があるアイデアや学生を選択し、その学生にコンタクトできます。

アイデアプランと併せて、その後の学生と企業における社会実装化につなげることを重視します。

※いずれの方法でご参加いただいた場合でも、コンテスト当日に貴社をアピールしていただける展示スペースをご用意予定です。

学生の参加メリット

1
地域の未来をつくりあ
げるビジネスプランを
構築する経験をするこ
とができる

2
企業との個別コンタク
トでその企業を深く知
ることができ、就職
活動の参考にできる

3
地元の多種多様な優良
企業を知り、つながる
ことができる

4
コンテスト参加証がも
らえるため、就職活動
において確かな経験と
して語る事ができる

参加企業のメリット

1
SDGsやビジネスに対する意識が高い優秀な学生と直接つながることができる

↑
コンタクトした学生とは他ではつukれない深い繋がりをつくれる

2
自社の事業内容やSDGsの取り組みについて学生たちに伝える場をつくれる

3
SDGs達成に向けた自社の取り組みの一つとして社員を巻き込んで実施をすることができる

↑
自社のSDGsの取り組みに社員を関与させることで、インナーモチベーションに寄与するというデータも

4
自社のリソースや知見を活かしたソーシャルビジネスのヒントを柔軟な学生との議論の中で得られる

《企業課題部門》 実施の流れと各役割

対象

概要

2024年4月上旬～5月上旬

企業課題部門企業募集
企業課題提示

企業課題部門企業

企業課題部門企業を募集し、企業が自社事業の領域において、SDGs視点で課題としているテーマを、コンテストHPに提示する。

2024年5月中旬～6月下旬

学生募集
企業・学生マッチング

学生(事務局)

企業のSDGs取組や提示課題を学生が閲覧し、事業を考えたい企業と課題を選んでフォームから応募する。事務局が企業と学生をマッチングする。

2024年7月上旬～8月末

学生:プランニング
企業:メンター対応

学生(事務局) × 企業

学生は事業アイデアを考えるにあたり、対象企業担当者とメールやSlack、SNSなどで適宜質問や意見、アドバイスを求めながら、プランを進める。
企業側に希望があればインターンシップ形式も可能。

2024年9月13日

アイデアピッチ
事業アイデア継続掲出

学生(事務局)

企業担当者のメンターを受けながら、作成した事業アイデアを最終プレゼンテーションで発表。主催側でその評価と表彰を行う。応募者全員に参加証明、入賞者には賞状を授与。結果はHSOIのホームページに掲出する。

《ソーシャル課題部門》 実施の流れと各役割

対象

概要

2024年4月上旬～7月末

サポート企業募集

サポート企業

ソーシャル課題部門での審査、企業賞を提供くださる企業を募集する。
※サポート企業の審査・企業賞は必須ではなく、HP掲載のみや展示スペースのみの参加が可能。

2024年5月上旬～7月中旬

学生募集

学生

学生が社会の課題解決に繋がるビジネスアイデアを自分なりに考えて応募する。

2024年7月中旬～7月末

ピッチ参加アイデア選考

事務局

応募多数だった場合、アイデアピッチに参加するビジネスアイデアを事務局が選出する。

2024年9月13日

アイデアピッチ
学生・企業連携継続

学生(事務局)

学生が作成したビジネスアイデアをアイデアピッチで発表。サポート企業を含む審査員でその評価と表彰を行う。応募者全員に参加証明、入賞者には賞状を授与。サポート企業はピッチ後も企業賞提供学生とコンタクトを継続可能。

プログラム（案）

- ① 開会：司会（武庫川女子大学放送部）
- ② 主催者あいさつ：神戸大学SDGs推進室室長
- ③ 来賓あいさつ：依頼中
- ④ 大阪・関西万博からのご案内：万博協会様
- ⑤ 【企業課題部門】 概要説明（審査員、審査基準、表彰など紹介）
- ⑥ 【企業課題部門】 学生プレゼンテーション（発表5分+質疑5分+アイデアに込めた思い1分）、最大4チーム
- ⑦ 【ソーシャル課題部門】 概要説明（審査員、審査基準、表彰など紹介）
- ⑧ 【ソーシャル課題部門】 学生プレゼンテーション（発表5分+質疑5分+アイデアに込めた思い1分）、最大8チーム
- ⑨ 最終審査
- ⑩ 表彰式 【企業課題部門】 グランプリ・ユニーク賞・サステナビリティ賞・ベストソリューション賞など
【ソーシャル課題部門】 グランプリ・準グランプリ・企業賞（サポート企業1社あたり1チーム）
- ⑪ 講評・閉幕あいさつ：GTIE関係者様（JST・START事業を代表して）
- ⑫ 記念撮影
- ⑬ 閉会
- ⑭ 名刺交換会

■審査員（予定・依頼中）

【企業課題部門】 HSOI幹事大学各1名、HSOI事務局からの選出者3名程度

【ソーシャル課題部門】 サポート企業各社1名、HSOI幹事大学各1名、HSOI事務局からの選出者3名程度

ご参加のお願い

企業課題部門参加 参加費:20万円

貴社のSDGsの取り組みやビジネスの考え方を学生と一緒に研究し、その学びを活かして持続可能な未来ビジネスアイデアを開発します。

アイデアピッチでは貴社をアピールしていただける展示スペースをご用意する予定です。

- 解決したいSDGs課題を1つご提供ください。
他の企業からの課題も入った課題一覧を学生に提示して学生が取り組む課題を選びます。
- 貴社の課題を選んだ学生とオンラインや対面など自由な形式でディスカッションを行い、学生のビジネスアイデア開発をサポートしてください。
- 取り組んだ成果を学生と貴社と共同でアイデアピッチでプレゼンしていただきます。

サポート参加 協賛金:一口10万円

この学生コンテストの協賛をお願いいたします。アイデアピッチ「ソーシャル課題部門」の審査員になっていただけます。

アイデアピッチでは貴社をアピールしていただける展示スペースをご用意する予定です。

- 「ソーシャル課題部門」応募アイデアを評価し、企業賞を選考・表彰していただきます。
アイデアピッチ当日にご参加のうえご審査をお願いいたします。
- 企業賞景品等は、協賛金とは別に各企業で用意いただくようお願いいたします。
- もちろん企業賞無しのご協賛も歓迎いたします。

お問い合わせ先・お申込み方法

【お問い合わせ先】 事務局:神戸大学SDGs推進室(〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1)

E-MAIL : sdgs-pr@office.kobe-u.ac.jp

TEL : 078-803-5454 / FAX : 078-803-5389

【お申込み締切】 企業課題部門 - 2024年5月上旬(予定)

(柔軟に対応します) ソーシャル課題部門 - 2024年7月末(予定)

(サポート企業)

【お申込み方法】 以下のとおりメールでお申し込み下さい。

・宛先: sdgs-pr@office.kobe-u.ac.jp

・件名:【申込】SDGs未来ビジネス学生コンテスト2024

・本文:①企業名、②担当者名(役職)、③参加方法のご希望(企業課題部門参加あるいはサポート参加)
をご明記ください。

大学エコシステム

ひょうご SDGsオープンイノベーション



ご参考

- 産学官連携によるエコシステムを形成
- 大学の先進的な技術や学生らの力を融合
- 各大学の特色ある教育・研究、建学の歴史、ユニークな地域とのかかわりなどSDGs連携において相乗効果を期待
- 「人」と「知」が結集する大学と、民間の活力をマッチングさせて連携を強化した「実践型プロジェクト」を実施

学 ひょうごSDGsオープンイノベーション

神戸大

カーボンニュートラル
ウェルビーイング
医療、AI
食・農業
防災・減災ほか

関学大

災害復興
観光
スタートアップ
ほか

武庫川 女子大

ジェンダー
栄養/健康
ほか

甲南大

ゼロカーボン
循環経済
生活密着課題
ほか

産

京阪神地域の企業

「万博」を契機にSDGsを定着させる

A.企業
エネルギー
防災

B.企業
金融・決済
サーキュラーエコミー

C.企業
デジタル化
AI技術

- 幹事大学の役割：
- 事業への助言、事業提案。
 - 事業への参加、関連大学への参加呼びかけ。

兵庫県下の大学：49校

官

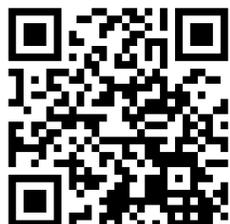
地域SDGs課題と2025大阪・関西万博に向けた取り組み

A.自治体（市町村）
課題＜ウェルビーイング＞

B.自治体（市町村）
課題＜観光・文化＞

C.自治体（市町村）
課題＜エネルギー＞

D.自治体（市町村）
課題＜食・農業＞



大学エコシステム



SDGsオープンイノベーション

SDGs未来ビジネス 学生コンテスト2023

日時 2023年 9月29日 (金) 13:30~

会場 hoops link kobe

後援 兵庫県、神戸市、神戸商工会議所、三井住友銀行、2025年日本国際博覧会協会、関西SDGsプラットフォーム大学分科会、関西イノベーションイニシアティブ(KSII)、京阪神スタートアップアカデミア・コアリション(KSAC)



・神戸新聞 (2023.9.30)
・NHK兵庫 (2023.9.29)
←NHKのニュースは左記QRコードからご覧いただけます



企業課題部門 (4件)

企業から提示されるSDGs課題に学生が取り組み、企業とディスカッションを重ねて創出したビジネスアイデアを企業と共同でプレゼンする。

「近畿壁材工業株式会社チーム」

ソーシャル課題部門 (6件)

学生の自由な発想で社会課題の解決に繋がるビジネスアイデアを考え・提案する。

「シロアリ体内の微生物から製鉄に必要な水素を生成する事業」
「血管内手術を補助するAI開発事業」